

第四百四十五号議案

東京都小笠原住宅条例の一部を改正する条例

右の議案を提出する。

令和四年六月一日

提出者 東京都知事 小 池 百 合 子

東京都小笠原住宅条例の一部を改正する条例

東京都小笠原住宅条例（昭和四十五年東京都条例第三十八号）の一部を次のように改正する。
第五条第三項ただし書を削る。

第十九条第一項中第三号を第四号とし、第二号を第三号とし、第一号の次に次の一号を加える。

二 東京都オリンピック憲章にうたわれる人権尊重の理念の実現を目指す条例（平成三十年東京都条例第九十三号）第七条の二第二項の証明又は同条第一項の東京都パートナーシップ宣誓制度と同等の制度であると知事が認めた地方公共団体のパートナーシップに関する制度による証明を受けた使用者のパートナーシップ関係の相手方

附 則

この条例は、令和四年十一月一日から施行する。ただし、第五条第三項ただし書を削る改正規定は、公布の日から施行する。

（提案理由）

東京都オリンピック憲章にうたわれる人権尊重の理念の実現を目指す条例（平成三十年東京都条例第九十三号）の改正を踏まえ、東京都小笠原住宅の使用権の承継に係る規定を改めるほか、所要の改正を行う必要がある。